

## 令和2年度 塩谷南那須地区（塩谷）研修報告

|   |                    |                                  |   |                    |                                   |                                      |     |
|---|--------------------|----------------------------------|---|--------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-----|
| 会長名   | 氏名<br>-----<br>学校名 | 藤本 豊美<br>-----<br>さくら市立<br>氏家小学校 | 研修担当者   | 氏名<br>-----<br>学校名 | 井上 茂夫<br>-----<br>さくら市立<br>上松山小学校 | 会員数                                  | 35名 |
| 地区の研修テーマ及び地域の現状や特色  |                    |                                  |   |                    |                                   |                                      |     |
| <p>「次代につなぐ学校事務」～ 伝えよう つなげよう みんなのスキル ～</p> <p>塩谷地区は4市町で構成されている。事務職員の世代交代が進み、会員の構成も若年層が半数以上を占めている。ほとんどの学校で単数配置の学校事務職員は、若年層であっても一定レベルの職務能力が求められている。</p> <p>そのような中、各市町の会員数が少ない当地区にとって、地区の研修は重要な役割を担っている。</p> <p>地区の研修を通して、若年層はベテラン層の経験から得たスキルや知識等を学びベテラン層は、若年層の柔軟な発想を取り入れる等し、学校事務職員のさらなるスキルアップと各校での職務能力向上をねらいとしている。</p> <p>また塩谷地区と南那須地区の教育事務所が統合されているため、南那須事務研との合同研修会も継続していく。</p> |                    |                                  |   |                    |                                   |                                      |     |
| 研 修 日 等   |                    |                                  | 研 修 会 の 主 な 内 容   |                    |                                   | 研 修 会 主 催 者                          |     |
| <p>1月19日（火）</p> <p>会場：さくら市 喜連川公民館</p> <p>時間：14：00～16：00</p>   |                    |                                  | <p>○実務研修「給与関係事務について」</p> <p>講師 塩谷南那須教育事務所 総務課職員</p> <p>○研修の反省及び次年度の研修について</p> |                    |                                   | <p>塩谷地区公立小中<br/>学校事務職員研究<br/>協議会</p> |     |
| 研 修 成 果 と 課 題   |                    |                                  |   |                    |                                   |                                      |     |
| <p>今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、年間5回予定していた研修を2回に減らして行うことにしたが、新型コロナウイルス感染増加により、実際には1回しか開催することはできなかった。その1回も開催が危ぶまれたが、給与登録票等の大幅変更に対応するため、教育事務所の担当者を講師に招き、感染症対策のもと何とか研修会を実施し、給与審査等への準備をすることができた。</p> <p>しかし、研修会等を通じて地区内の会員同士の交流ができず、知識やスキルの共有や情報交換等を行えず、会員同士のつながりを深めることはできなかった。</p>   |                    |                                  |   |                    |                                   |                                      |     |